平成○○年度　小学４年生
交流予定について（○交流できる　△一部交流できる　・今後交流を進めていきたい）

**記入例**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名　/　交流教科等 | 国語 | 社会 | 算数 | 理科 | 音楽 | 図工 | 体育 | 道徳 | 総合 | 特活 |
| 福島太郎 |  | ○ |  | ○ | △ | ○ | ○ | △ | ○ | △ |

交流及び共同学習における本人の目標

|  |
| --- |
| ◎身近な教師や友達に自分の思いを伝えながら、一緒に活動したり、自分でできることを増やしたりすることで、集団の中でも自分の力を発揮することができる。 |

☆児童生徒の実態と配慮事項について**（社会、理科、音楽、体育、学活の例）**

|  |  |
| --- | --- |
| 教科等 | ○学習における実態　●予想される困難さ　◎配慮や支援 |
| 社会 | 〇歴史については、とても興味を示し、意欲的に学習に取り組むことができる。●指示を受けて資料集などから必要な部分を探すことに時間がかかる。◎今見るべき場所を、個別に指さしもしくは隣の席の友達から教えてもらうとできる。 |
| 理科 | ○実験にとても興味があり、意欲的に学習に取り組む。●実験が楽しみすぎて、説明をよく聞かなかったり、理解できない時がある。◎どんな実験をするか、もう一度、本人と確認すると確実に取り組むことができる。 |
| 音楽 | ○歌を歌うことが好きで、習った歌やアニメなどの歌やフレーズを口ずさむ。●鍵盤ハーモニカは、不器用なために、一斉指導のペースでは難しい時がある。◎鍵盤ハーモニカについては、確実な学習の定着を図るために、状況に応じて○○学級で個別に指導し、確実な定着と本人の“できる”気持ちを育む。発表等の時に交流する。 |
| 体育 | ○体を動かすことは好きで活動が分かれば楽しく活動することができる。●今までやったことがない活動に対しては取り組もうとしないことがある。◎新しい活動の場合は、事前に教えてもらうことで、○○学級で練習や見通しがもてるように指導する。 |
| 特活 | ○お楽しみ会や行事関係は一緒に活動することを楽しみにしている。●気持ちが盛り上がりすぎて、約束やルールを破ることがある。◎自立活動の時間で、対人関係やルール等を守りながら楽しく活動できるように指導していく。交流の際には、担任も一緒に行き、支援等をしながら本人が取り組めるようにする。 |
| **＊あくまでも例です。****自由にワード版の様式例を活用して、自校化してください。** |  |
| その他 | ＊例・答えを間違えた時に、パニックになることがある。「〇〇学級で、少し気持ちを落ち着かせよう」と声をかけてほしい。クールダウンしてから、本人と話し合い、学習のできる環境で継続した学習を行うようにする。 |

平成　　年度　　　年生
交流予定について（○交流できる　△一部交流できる　・今後交流を進めていきたい）

**様式例**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名　/　交流教科等 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

交流及び共同学習における本人の目標

|  |
| --- |
|  |

☆児童生徒の実態と配慮事項について

|  |  |
| --- | --- |
| 教科等 | ○学習における実態　●予想される困難さ　◎配慮や支援 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| その他 |  |